



特集

新規就農目指し、 ただいま研修中!

JA共済

一時払養老生命共済

ふくらむ満期に万一の保障。新しい安心のかたちです!

2月ご契約の場合満期時利回り※1

一時払共済掛金

100万円
の場合

10年後

満期共済金額(課税前※2)

1,070,654円

満期時利回り
0.70%

一時払共済掛金

500万円
の場合

10年後

満期共済金額(課税前※2)

5,353,270円

満期時利回り
0.70%

一時払養老生命共済

- ◆ふくらむ満期共済金! 効率的な資金づくりに!
- ◆万一のときの保障もあわせて確保!

一時払共済掛金は **50万円** から設定OK!

1万円単位で
アップできます!

加入は **6歳** から **80歳** まで!

医師の診査なしの簡単手続き!



お問い合わせ先

JAやまがた

JA共済

※1 満期時利回りとは、一時払共済掛金に対する満期共済金の増加額を1年あたりに換算した場合の一時払共済掛金に対する利回り(単利)のことで毎月設定されます。

※2 満期共済金(解約返戻金)をお受取りになる場合には、所定の税金がかかる場合があります。詳しくはJAまでお問い合わせください。

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[13069990102]

花と暮らす

四季の生け花 華道家元池坊 小山雅子



○花材
木瓜／アイリス
協力：(株)出羽園



表紙モデル
中山町長崎／
石澤永記さん・幸子さん

北部営農センター／
山川喜与一さん

石澤さんは1haの稲作と、バラを1,500坪(5棟)のハウスで栽培しています。高校卒業後、埼玉県で1年間バラの研修をしたのち、バラの栽培をはじめ、平成8年に土耕栽培から水耕栽培(ロックウール)に切りかえました。バラは年間6～7回くり返し開花し、約20種類を生産しています。石澤さんの座右の銘は「ローマは一日にしてならず」。温泉旅行と焼き鳥が大好きだそうです。

啓翁桜

やまがた彩時季

啓翁桜は早春を告げる花として正月から好んで使われています。十二月に切り取った枝は寒さに当て出荷時期にあわせて温室に入れ日中は20℃、夜間は10℃ぐらいに調節し15～20日間で芽吹かせます。山形の寒い冬に、一足早い春はいかがですか。

C O N T E N T S

06 特集 JAの未来

新規就農目指し、ただいま研修中!

02 やまがた彩時季 啓翁桜

03 花と暮らす

04 営農情報

08 JA News Topics

10 JAの仕事訪問 西部営農センター

11 ジェイエイ・エッセー／福祉センター青田

12 JAインフォメーション

14 地産地食 ひょう干し× 庄司和嘉

15 資産サポートナビ／イベント情報／読者の広場





■ 中央営農センター
2月中旬
・各種園芸部会通常総会
2月中旬～
・果樹各樹種剪定講習会

■ 西部営農センター
2月中旬
・各種園芸部会通常総会
2月中旬～
・大豆検査
・営農組合他各組織総会
・果樹各樹種剪定講習会

■ 南部営農センター
2月中旬
・各種園芸部会通常総会
2月中旬～
・果樹各樹種剪定講習会

■ 北部営農センター
2月中旬
・各樹種剪定講習会
・各種園芸部会通常総会
3月中旬
・稲作関係組織総会

営農情報 Pick up



中央営農センター
営農企画指導員 TACT
佐藤 隆一
090-4312-3909

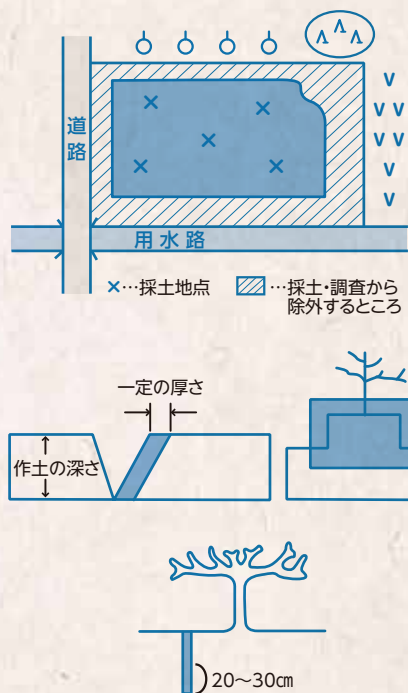
土壌診断で使う 土の採取方法

正しい採土を行い、精度の高い診断結果につなげましょう。

■ 採取場所 日陰、河川、道路などの影響を受けないところから、5箇所を選びます。傾斜がある場合、上部、中部、下部から土を採ります。採った土はよく混ぜ、乾燥させて約500gにします。

■ 畑地の場合 畑地やハウスの場合、株元施肥などで肥料のかたよりがあります。施肥部など養分が突出しているところを避け、畝から平均的に採土しましょう。

■ 果樹園の場合 代表的な木を5、6本選び、地表から20～30cm下の土を採ります。



生産資材 News



グリーンやまがた西部
きずな担当 TACT
岸 英一
090-1062-6554

融雪資材のご紹介

融雪剤を使うと、5～10日ほど雪解けが早まるので、スムーズに春作業を行えます。木炭粉や堆肥は、黒色が太陽光を吸収し発熱するため、融雪を促します。



融雪炭
スーパーケストン君
30ℓ／蓄熱作用による融雪効果に優れ、枝折れ防止にも有効です。



スーパー炭素
40ℓ／木炭粉が主原料で、肥もちをよくするなど土壌改良剤としても優れます。



てんろ石灰(粉状)
20kg／融雪効果に加え、土壌の酸性化を改良し、微量要素を補給します。

春作業でお困りの点がございましたら、きずな担当、各グリーンへお気軽にご相談ください。

東南村山地区作柄検討会

■ 12月12日 村山総合支庁

次年度に向けた技術対策 (村山総合支庁 資料より)

■ 適正な基肥量

地力の高い圃場で、10aあたりの窒素成分は「はえぬき」で4～5kg、「つや姫」で3kgが基準です。過剰な施肥は茎や葉の窒素濃度を高め、病害虫を発生させやすくします。冬の間に土壌診断を行い、肥料コストを削減しましょう。

■ 播種・移植

移植適期を過ぎた老化苗を移植すると、活着が遅れその後の生育にも分けつの遅れなど悪影響を及ぼします。苗の種類に合わせた播種量、育苗日数とし、移植適期の5月10日～5月25日に健苗を移植しましょう。

	乾籾播種量(1箱あたり)	育苗日数
稚 苗	150～180グラム	20～25日
中 苗	80～120グラム	30～35日

■ 水管理

生育初期の土壌還元(ワキ)を軽減するため、落水や水交換を適切に行います。茎数を確保したら、無効分げつを抑制するために中干ししましょう。根が強くなり、登熟向上と倒伏軽減につながります。

■ 穂肥

穂肥は、葉色のさめを確認したうえで行います。葉色の低下がない場合は、食味の低下を避けるため、減肥を優先しましょう。

■ 適期刈り取り

ここ20年は、過去の気象データに比べて9月、10月が高温です。刈り取り適期が早まる傾向にあるため、刈遅れに注意しましょう。

山形県特別栽培農産物 認証申請書の提出について

■ 認証申請書の提出期間 (第1期)

○期間: 2月15日(土)～3月15日(土)

○提出先: 公益財団法人やまがた農業

支援センター (山形県山形市緑町1丁目9-30)

○対象作物: 夏どり野菜・米生産・大豆

○その他: 申請にあたっては、山形県村山総合支庁 農業技術普及課の指導を受けて下さい。



「特別栽培農産物の表示の基準となる化学肥料及び節減対象農薬の慣行レベル」について、以下の2点が改正されています。(平成25年11月)

○「もち米品種」の化学肥料由来窒素量を改正。

10.12kg/10a → 8.12kg/10a

○直播栽培における化学肥料由来窒素量を設定(つや姫は除く)。

農事組合法人村木沢あじさい営農組合 農業の振興発展でダブル受賞

農事組合法人村木沢あじさい営農組合が、平成25年度山形県ベストアグリ賞(東北農政局長賞)を受賞しました。また、J A全中が主催する第1回地域営農ビジョン大賞も受賞し、1月30日に東京都で表彰式が行われました。
転作作物の団地化や作業受託、六次産業化による経営の多角化、収穫感謝祭など地域活性化への取り組みが評価されたものです。



写真提供 : 山形県庁



森谷(太) はい、そうです。中学の頃から、将来は家を継いで農業をやろうと思ってました。どこかの会社に勤めるより、農業なら自分の考えでやれますし、がんばればがんばっただけ返ってくる。そういうところに魅力を感じました。—— 研修先は、どうやって見つけたのですか？

森谷(太) 大分の研修先は、父が子牛の買い付けでお世話になっていたところで、その関係で研修をお願いし、受け入れてもらいました。85頭の繁殖牛がいる黒毛和牛の繁殖農家で、他に田んぼや畑もあり、うちと経営形態が似ていることもあり、すごく勉強になっています。

新規就農目指し、ただいま研修中！



山形市風間で、祖父・申作さん(82歳)、父・隆一さん(56歳)の後を継いで畜産農家を目指す若者がいます。森谷太一さん(21歳)。いまは来年春の新規就農を目指し、大分県で研修の日々。太一さんは将来どのような農家を目指すのか、お話を伺ってきました。

—— 太一さんの家は、子牛を買ってきて育てる肥育農家と聞いていますが、研修先は繁殖農家なのですね。将来は繁殖もやっていくということですか？

森谷(隆) その辺は私がお答えした方がいいと思いますが、将来は繁殖も肥育も行う一貫経営を目指しています。なぜ一貫経営を目指すかと言えば、まず肥育だけを行ういまの経営形態だと、買ってくる子牛の価格によって経営が大きく左右されるわけです。その子牛価格は、近年、繁殖農家の高齢化などもあり、需要に対して供給が追いついていないため、ずっと高値が続いています。特に今年は、昨年より2割以上も上がっています。金額にすれば7〜10万円にも



なります。そういう高値で子牛を買ってきても、出荷時にそれに見合うだけの値が付くのか。その辺は本当に厳しい状況です。このままでは近い将来、経営が成り立たなくなる恐れもあります。そういう現状もあって、繁殖から肥育まで一貫して行うことを考えたわけです。うまくいけば、子牛相場に左右されないのが経営が安定する。あと、血統を考えながら、自分が理想とする牛を作ることができるよう大きな魅力です。幸い息子もやる気なので、なんとかがんばって軌道に乗せたいと思っています。

森谷(太) そのために家畜人工授精師の資格も取りましたし、今後は家畜受精卵移植師の資格も取りたいと思っています。



(左から)森谷太一さん、父・隆一さん、祖父・申作さん、共に働く柴田利明さん。

—— 責任重大ですね。でも本当にやりがいのある仕事だと思っています。将来は畜産だけでなく、牛舎から出た堆肥を田畑に蒔き、田んぼでは飼料米を作ってそれを牛に食べさせる、という循環型農業をやろうと父や祖父と話しています。そのためにはまず繁殖を成功させることが大事なので、あと1年、大分の研修をがんばろうと思っています。

—— まだ21歳なのに、しっかりした考えですごく頼もしいですね。山形牛ブランドを守っていくためにも、若い畜産農家の方が出てくることはすごく大事ななことだと思います。及ばずながら応援していますので、がんばってください。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

—— 新規就農を目指して、大分県で研修中と聞きましたが、いまは正月で帰省ですか？

森谷(太) 正月というのありませんが、将来必要な各種免許を取るために一時帰宅しているところです。今月末にはまた大分に戻って、来年3月まで研修させてもらう予定です。

—— これまでのプロフィールを覚えてもらっていますか？

森谷(太) 村山農業高校の農産システム課で農業全般を学びまして、新庄の農業大学校に進み、畜産を専攻してきました。卒業後はすぐに大分に行き、研修という感じですね。研修はもうすぐ1年になります。

—— では進学の中から、将来は農業をやると決めていたんですね。



本 沢果樹部会が設立60周年 上山温泉で記念式典を開催！

1月15日、本沢果樹部会は上山温泉で設立60周年記念式典を開催しました。高橋秀雄部会長は「昨年は大雨で実割れ被害を受けたが、今年は心機一転してがんばろう」と部会員に呼びかけました。また4代目部会長を務めた長澤豊会長理事は「私は本沢のブドウと、その生産者に支えられている。今後も安定生産と技術の研鑽に努めよう」と挨拶しました。本沢果樹部会は1954年の設立で、現在の部員数は70名、栽培面積は46haで、県内のブドウ生産をリードしています。



ハ ウスサクラランボ研究会 加温機のメンテナンスを呼びかけ

昨年12月19日、ハウスサクラランボ研究会は上山市のサクラランボ園地で栽培講習会を開き、15人が参加しました。栗原秀行会長は「今年は昨年に比べ重油代が高い。加温機を定期的に掃除し、燃焼効率を上げて少しでもコスト削減を図ろう」と呼びかけました。講師を務めた技術担当者は「A重油に含まれる硫黄や灰分が、カスとして通風口にたまりやすいので、定期的に取り除いてほしい。それだけでも暖房効率がかなり上がる」と話していました。



啓 翁桜部会が 山形市に啓翁桜50本を贈呈

1月14日、西部宮農センター花き部会啓翁桜部会は、山形市に啓翁桜約50本を贈呈しました。市川昭男市長は「啓翁桜は県内外で人気が高い。市内では、3月2日まで『冬のさくらキャンペーン2014』が開催されており、今後いろいろなPRイベントを企画したい」と話していました。啓翁桜部会長の渋谷馨さんは「啓翁桜は花を咲かせるのに3年必要で、手間のかかる花だが、山形の特産として守っていきたい」と意気込みを語っていました。



女 性部新春のつどい まず私たち自身が楽しもう！

1月25日、JAやまがた女性部は本店で新春のつどいを開き、部員ら約200名が参加しました。挨拶に立った岸あや子部長は「部員を増やすのも大切だが、まず私たちは自身が楽しむことが大切」と語り、活動内容の充実を呼びかけました。同時に開かれた手芸コンクールには作品112点が出品され、組合長賞に佐藤節子さん（西郷支部）の押し花アートが選ばれました。サンレータスやオクラなど、野菜も使われており、色彩豊かな点が評価されました。



ス モモ剪定講習会 適切な剪定で天候の影響を軽減

昨年12月16日、南部宮農センター果樹部会スモモ部会は上山市内のスモモ園地で剪定講習会を開き、生産者ら約20人が参加しました。農業技術普及課の松田成美主任専門普及指導員は「春の強風による結果不良など、天候による影響を少しでも減らすため、冬季に適切な剪定をしてほしい」と語り、参加者の質問などに答えながら具体的な剪定技術を指導しました。凍害対策については、気泡緩衝材にアルミをラミネート加工した新しい資材が紹介され、巻き方や注意点を確認しました。



地 元産の食材がいっぱい！ 上山市でふるさと献立給食

昨年12月19日、上山市の小中学校で地元産の食材を使った給食が提供されました。市産の食用ホオズキは大豆で作ったハンバーグのソースに使われ、児童たちには「ソースの色がきれい。甘酸っぱくておいしい」と大好評でした。食用ホオズキを栽培している大城至男さんは、西郷第二小学校で行われた食育講話で、「生産者が少ないので、もっと仲間を増やしたい。ビタミンなどの栄養がたっぷりなので、たくさん食べて」と児童たちに話していました。



果 樹部会の女性たちが 売れる加工品や販売について研修

1月17日、北部宮農センター果樹部会は山形国際ホテルで女性研修会を開き、約50人が参加しました。講師として招かれた日本食糧新聞社の山田由紀子さんは「加工品は、日本一、世界一を目指す品質とオリジナリティーが大切。それを保ち続けるためのアドバイザーや、環境づくりが必要」と呼びかけました。参加者は「ドライフルーツをクルトンのようにして使うアイデアは、とても参考になった。どうにか作れないか」と、思いを巡らせていました。



本 沢の青菜加工事業30周年 これから本沢の味、届けます

本沢の青菜漬け加工がスタートして、今年で30年になりました。本沢の青菜加工事業は、これまでベッコウ色が主流だった青菜漬けを、緑色の漬物として1984年に商品開発したのがきっかけです。1994年にテレビで紹介されたのを機に、全国的な人気商品になりました。去る1月23日には30周年記念祝賀会が上山温泉で開かれ、本沢そ菜部会長の山口忠博さんは「毎年気象に振り回されるように感じるが、負けずに青菜を作り続けたい」と話していました。



組合員の皆様の期待と信頼に応え、地域社会と共生し、貢献するJAづくりを目指して。



(前列左から)
沼沢綾子さん
岡崎浩子さん
課長補佐・
土屋正文さん
次長・田中裕蔵さん
センター長・
半田義信さん
次長・
佐藤吉之さん
課長補佐・
山口正昭さん
副主幹・
小山武さん
(後列左から)
奥山晃広さん
主事・
古内拓己さん
須貝圭司さん
佐藤潤一さん
係長・斎藤恭宏さん
阿部征朗さん
課長補佐・
結城直人さん

地域農業の発展のため、 職員一丸となって努めて参ります。



センター長 半田義信さん

——西部営農センターの概要を教えてください。

半田 平成9年の広域合併を機に、旧山形農協の西部地区と蔵王農協、本沢農協が統合する形で西部営農センターとなりました。管轄エリアは東沢、滝山、蔵王、南金井、本沢、宮浦、西部の7支店で、集荷施設は蔵王、南金井、本沢、西部、きゅうり選果場の5カ所。他にライスセンター3カ所と育苗センター1カ所があります。これらを青果物担当9名、米穀担当4名、営農企画指導員3名、そして私の総勢17名体制でカバーしています。

——主な業務や特徴を教えてください。

半田 農作物の集荷・販売、米の集荷・受検、営農指導、地域農業の振興などが主な業務ですが、当センターはグリーン西部の事務所も併設しているので、生産資材の供給業務も



行っています。たとえば販売担当であっても、JAやまがたの職員として営農指導できるくらいの知識は必要ですので、職員全員で研鑽に努めているところも特徴です。

——他に心がけている事は？

半田 農家の手取りの最大化を図るために、市場担当者との連携を密にすることが、もちろんですが、職員間の連携と情報共有化にも努め、あらゆる業務が滞りなく進むよう心がけています。

また当センターは、地域とコミュニケーションを図る拠点としての役割も担っていますので、近隣小学校の見学を数多く受け入れたりしながら、食農教育や地元農産物のPR、地域との交流に努めています。昨年は近隣の方たちを対象に、鎌での稲刈りや杭掛けなどを体験してもらった「親子稲刈り体験」というイベントも行い、大変好評でした。今後も継続したいと考えています。

これからの地域農業の発展のため、職員一丸となって努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



豆まき

ジェイエイ・エッセー

文／松田達男

四季豊かな日本には二十四節気があり、折々の暮らしの中に「季」を楽しく迎える風習がある。節分はその二十四節気の立春の前日にあたる。山形ではまだまだ厳冬期と言われそうだが、暦の上では寒さがピークとなり、春へと移り変わる予兆が見られ始める。

囲炉裏か炬燵しかなかった子どもの頃、開け放った戸口から家の中に棲みついていた邪気を追い出すように、炒った豆を手で「鬼は外！大声を上げ寒気の空へ投げつける。「福は内！」幸運を呼び込もうと開いた指先から「福」を引き寄せる。戸口を開けると一瞬清浄に洗われた室内。

「歳の数だけ」の声を背に室内にこぼれた豆を拾う。口に含んで噛み砕くと、ほんのりと香ばしい味が広がる、けして美味しくはないのだけれど、自分の年齢以上の数を拾い合っていた。子どもの頃のささやかなひとこまが甦ってくる。

やがて結婚し子どもが出来ると、子どもたちと一緒に子どもがいることを誇示するように大きな声を出させ、炒った豆から、いつの間にか落花生となった豆を寒空に投げつける。楽しげに動き回る背中に「歳の数だけ」と追いかけて、幸せであることを誇らしく感じていた。しかし、小学校の高学年になると共に、恥じ入るような押し殺した声で窓を開けることが数年続いて、中学、高校、大学へと進学すると子どもたちの声も家から消えた。さらに、締め切った窓からは近所の子どもの声も聞こえなくなった。

地元で就職し結婚し、幸い近くに嫁いだ娘が孫を連れてやって来ては、実家で羽を伸ばすのを楽しむように泊まっていく。お正月、ひな祭り、子供の日、盆休み、クリスマス。事あるごとに訪ねてきては二人暮らしに活気を与えていく。昨年は年初めから出産のため里帰りをしていたので、数えることが得意になってきた孫娘と豆まきを行った。元気な声を出して「福は内！鬼は外！」小さな手のひらが窓から飛び出し、握られていた豆が夜空に揺れる。弟が妹が無事に生まれてくることを願いながら「歳の数だけだよ」「じいじは六十個以上食べられるんだよ」無邪気さと触れ合い、生きてきた命の数を拾いあったのに、今年も嫁ぎ先の爺と豆まきをするのだろうか。

□福祉センター青田□

訪問介護からの お知らせ

— 利用案内 —
身内の介護や、
今の生活に
不安を感じる方へ

ホームヘルパーがご家庭を訪問し、入浴・排泄・食事などの介護、衣類の交換・掃除・洗濯など身の回りのお手伝いをさせていただきます。ご一報をお待ちしております。

TEL.023-616-8002

衣・食・住・遊を大切に JAやまがたのうまみで溢れる
ご本人とご家族が、楽しく健康(幸せ)に暮らす そんな空間(家)を目指します

介護サービス事業 通所介護・訪問介護・福祉相談
山形市青田1-4-21
TEL.023-616-8002 FAX.023-631-3830



1月 我が家の思い出



正月お祝い膳



初詣ツアー(護国神社)



お正月フラワー教室



新春柿風呂



冬の大根掘

2月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
見学受付中				1/31	1	2
				スイーツ教室	東巻き教室	東巻き教室
3	4	5	6	7	8	9
東巻き教室	東巻き教室	フラワーボール創作教室				
10	11	12	13	14	15	16
運動教室	買い物ツアー	外食ツアー	いっぴくツアー	運動教室		
17	18	19	20	21	22	23
買い物ツアー	外食ツアー	運動教室	ボランティア教室	スイーツ教室		
24	25	26	27	28	3/1	
フラワーボール創作教室	スイーツ教室	運動教室	ボランティア教室			



役員の 補欠選任について

理事の定足数が昨年より1名欠員（中央ブロック）しておりましたが、2月に地区役員候補者推薦会議を設置し、候補者の補欠選任をする予定です。

なお監事の欠員も含め、5月開催予定の第17回通常総代会で附議する予定です。

お問い合わせ：JAやまがた総務課

常勤監事の互選結果について

1月27日の第13回監事会で、常勤監事の互選が行われ、下記の通り決定いたしました。

常勤監事 ^{つち や きん いち}
土屋 均 一 山形市緑町在住
(昭和31年3月17日生)

昭和53年3月 青山学院大学経済学部卒業
昭和53年4月 山形県信用農業協同組合連合会入会
平成20年4月 山形県農業協同組合中央会に転籍
平成22年5月 山形農業協同組合員外監事

平成27年度 新規採用職員募集

4年制大学・大学院・短期大学を平成27年3月卒業見込みの方、4年制大学・大学院・短期大学を卒業した方で、昭和62年4月2日以降生まれの方を対象に正職員募集を行います。

詳細は、当組合ホームページまたはリクナビ2015（就職情報サイト）をご確認ください。

■ **まずはリクナビ2015より**
エントリーしてください。



モバイル版
企業ページ

お問い合わせ：JAやまがた人事部
TEL.023-624-8257

■ **採用試験**

- ・ **応募期間** 開始：平成26年2月24日（月）
締切：平成26年3月20日（木）
- ・ **提出書類** ①職員採用願書
②採用希望調書
③各種免許、有資格者証明書の写し
- ・ **筆記試験** 平成26年4月12日（土）予定
- ・ **面接試験** 平成26年4月下旬以降予定（筆記試験合格者）

※応募書類様式は当組合ホームページよりダウンロードしてください。
※本店人事部または最寄の支店にお申し込み下さい。（郵送もしくは持参）
※提出された書類における氏名、住所、電話番号などの個人情報は、採用に関する選考や案内以外の目的では使用しません。

理事会だより
第12回理事会「12月26日開催」

● **報告事項**

「経営管理部」

1. 11月末組合員戸数・員数及び出資金調書について
2. 組合員（出資金）加入調書について
3. 運営協力委員長連絡協議会委員及び三役の一部変更について

「金融部」

1. 大口貸出金の報告について
2. 平成24年度資産の自己査定に基づく平成25年11月末基準不良債権処理状況報告について
3. 11月余剰金運用状況報告書について
4. 平成25年度第4四半期余剰金運用計画書について
5. 流動性資金の見込みについて

「営農経済部」

1. 青果物販売状況について
2. 平成25年産米集荷状況について
3. 平成26年産米生産数量目標について
4. 福祉センター・青田の利用状況について

「子会社」

1. 11月末決算について
- 「その他」
1. 平成25年11月末事業実績について

● **協議事項**

第1号議案
平成25年度上期定期監査個別改善意見に対する回答書について

第2号議案
11月末決算について

第3号議案
固定資産の処分について

第4号議案
役員選任スケジュールについて

第5号議案
従たる事務所の一部変更について

第6号議案
反社会的勢力等への対応にかかわる関係諸規程の変更について

第7号議案
平成25年度余剰金運用方針の一部変更について

第8号議案
投信窓版にかかわる業務内容方法書の変更について

JAやまがた確定申告税務相談会 ブロック別各支店会場

開催日	会場	受付支店
2月12日(水) 13日(木)	東金井支店	東金井支店
2月14日(金)		長崎・豊田・山辺・作谷沢支店
2月17日(月)	宮川支店	上山・宮川・西郷・中川支店
2月18日(火)	本店	滝山・東沢支店
2月19日(水)		宮浦・南館支店
2月20日(木)		南金井・蔵王・成沢・桜田・青田支店
2月21日(金)		本沢・西部支店
2月24日(月)		千歳支店
2月25日(火)		鈴川支店
2月26日(水)	天神支店	楯山・高瀬支店
2月27日(木)		天神支店

※税務申告会場についてはパソコン設置（e-Tax対応）の関係上、会場を集約しての開催となります。

お問い合わせ：JAやまがた資産サポート部
TEL.023-624-8260

新築アパート情報



アパート名	フォナ・フォルトゥーナA
住 所	山形市双月町新町1-1
築 年 月	平成25年12月
賃 料	70,000円
共 益 費	4,000円

新生活のご相談は：
JAやまがた不動産センター
TEL.023-624-8260

パズル？頭の体操

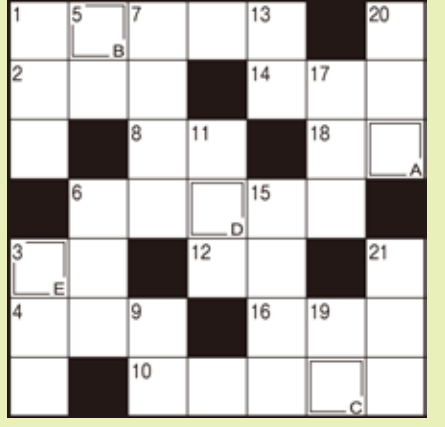
出題：●コロナ 正解者には抽選でプレゼント詳しくは5ページへ

↓タテのカギ

- 1 神棚に供える緑色の葉
- 3 前の反対側
- 5 梅干しを見ると飲む人も
- 6 親鳥が温めるもの
- 7 端っこではありません
- 9 「駅から」3分たて「近くな」旧暦3月の異称
- 11 3月3日は「の節句」英語で東はイースト、西は
- 13 大正の一つ前
- 15 日本では多くの人の利き手は「ひだり」
- 17 英語で東はイースト、西は
- 19 大正の一つ前
- 20 日本では多くの人の利き手は「ひだり」
- 21 洋装の花嫁がお色直しで替えるもの

↓ヨコのカギ

- 1 大学芋や芋けんぴの材料
- 2 リュックサックもボシェットもこれの仲間
- 3 平成26年のえとは
- 4 職場に行つてこなすもの
- 6 武士は食わねど——
- 8 工具や農機具をしまっておく建物
- 10 漢字では時鳥、不如帰などと書く鳥
- 12 一生で一番高い買い物だといわれます
- 14 ——豆腐と絹ごし豆腐
- 16 春の小川のほとりに咲きそうな花
- 18 海岸で——釣りを楽しむ





資産サポートナビ

3月17日(月)までに
確定申告をお忘れなく！

※納税の期限は確定申告書の提出期限と同じ日となります。

平成25年分確定申告の相談・申告書の受付期間及び納期限

- 所得税及び復興特別所得税
2月17日(月)～3月17日(月)まで
- 贈与税
2月 3日(月)～3月17日(月)まで
- 個人事業者の消費税及び地方消費税
1月 6日(月)～3月31日(月)まで

振替納税の場合の振替日

- 所得税及び復興特別所得税
4月22日(火)
- 個人事業者の消費税及び地方消費税
4月24日(木)

2月／3月★イベント情報

～2/16(日)	作品展示会「やまがた伝統の技」(山形まるごと館 紅の蔵)
～2/19(水)	春の序曲 やまがた最上川雛のみち 第9回 雛まつり (県芸文美術館)
～2/21(金)	第9回 文翔館ガイドボランティア作品展 (文翔館)
～2/23(日)	東海林コレクション展 第2回「北海道産のアンモナイト」(県立博物館)
2/9(日)～	やまのべ雛飾り「ひな人形展」(山辺町・ふるさと資料館)
2/11(火)	上山民俗行事 カセ鳥 (上山城～市内)
2/14(金)	金曜上映会「繰繰(はなぶさ) あや監督特集」(山形ビッグウイング)
2/15(土)	飯森&山響 モーツァルトシンフォニーサイクル「アマデウスへの旅」(山形テルサ)
2/15(土)～2/17(月)	YBCおいしいものフェア2014 (山形ビッグウイング)
2/15(土)	市民の茶会 (清風荘・宝紅庵)
2/16(日)	国宝「縄文の女神」一般公開 展示解説会 (県立博物館)
2/16(日)	第31回 山辺町インドアテニス選手権大会 (山辺町・町民総合体育館)
2/20(木)～	お雛さまの歴史と美 (山寺芭蕉記念館)
2/21(金)～2/24(月)	やまがた樹氷国体 (山形市・上山市)
2/22(土)	宮川彬良とアンサンブル・ベガ (山形テルサ)
2/23(日)・3/2(日)	雛のみち・風流茶会 (山寺芭蕉記念館)
3/1(土)	科学マジックショー (霞城セントラル・県産業科学館)
3/1(土)	ドラマチック タンゴ 永遠の旋律 (やまぎんホール)
3/1(土)	清塚信也 ピアノ・リサイタル (山形テルサ)
3/2(日)	第59回山形県社会音楽祭 (やまぎんホール)
3/15(土)	モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」(上山市体育文化センター)

※上記イベント情報は1/28現在のもので、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

読者の広場

- ◇1月号の特集にあった「子どもが生まれたらお米のプレゼント」、いいね。山形のお米はうまくて、うれしいです。(山形市 Iさん)
- 子供の頃からご飯中心の生活だと、大人になってもその習慣が続くでしょう。お米の消費拡大に一役買いそうです。
- ◇中3のとき、友達のお兄さんにマフラーとチョコを渡し、顔をあげられず立ち去ってしまいました。今はダンナ様が一番です♥(上山市 Mさん)
- 友達のお兄さんも、きっとその出来事を覚えているでしょう。それにしてもダンナ様、素敵な奥様でうらやましい。お幸せに♪
- ◇結婚前、今の夫に初めて手作りチョコをあげると「仏壇にお供えしてある」。大事にされているのか、甘いものが嫌いなのか…。(山形市 Sさん)
- まずは仏壇に供えて、「彼女からいただきました!」とご先祖様に報告したのでしょうか。大事にされているのは、間違いなさそうですね。

地産地食

旬の食材でプロが作る
オリジナル料理⑦



【庄司 和嘉】

県内や大阪の日本料理店で修業を重ね、平成5年から「季節料理 浜なす分店」の料理長を務める。日本料理一筋31年。同店は山形市の花小路にある割烹・懷石の店で、旬の素材を活かした季節料理に定評がある。営業時間17:00～22:00(昼は予約制)、TEL.023-631-6207、日曜・祭日定休。団体40名まで。山形市七日町4-6-7。



【ひょう干し】

ひょうは、スベリヒユという植物の別名。干すことでビタミンなどの栄養が増す。ひょうは、沖縄でニンブトゥカーと呼ばれ、薬草として干さずに食べられている。



【ひょう干しのかき揚げ】

今月号の地産地食は、他にはない山形独特の食べ物である「ひょう干し」がテーマです。正月の縁起物として、煮物にして食べるのが一般的ですが、今回は割烹・懷石の店「浜なす分店」の庄司和嘉料理長に、かき揚げ天ぷらに活用する方法を教えてくださいました。ご家庭でも十分にできますので、ぜひお試しください。

- 材料 (4人分)
ひょう干し…15g、打ち豆…40g
三つ葉…適量、さつま揚げ…2枚
ちくわ…2本、タラノメ…適量
卵黄…1個分、薄力粉…半カップ

- 作り方
①ひょう干しは水から煮て、ひと煮立ちしたら火を止め、そのまま一晩おく。打ち豆は一度さっと煮て水にさらし、取り出しておく。
②ひょう干し、打ち豆、三つ葉、さつま揚げ、ちくわを適当な大きさに切ってボウルに入れ、そこに薄力粉を入れてさっと混ぜる。
③②に卵黄を加えてさっと混ぜたら、さらに水を加え、こねないように注意してさっくりと混ぜる。水の量はあんばいを見て調整する。
④油を160～170℃に熱し、③の具をお玉で適量すくって揚げていく。付け合わせ用のタラノメも衣をつけて揚げ、盛り付ける。



50 990-8535
山形市旅電町
一丁目12-35
J A やまがた
広報クイズ係 行

①答え
②当紙へのご意見やご要望、春を感じる出来事
③住所・氏名 電話番号
(当紙の編集以外には使用いたしません)

パズル?頭の体操

●プレゼント
「パズル」の正解者の中から抽選で3名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼント。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

●応募方法
左の記入例を参考に官製はがきでご応募下さい。締め切りは、2月20日(当日消印有効)です。どしどしご応募下さい。

●お問い合わせ
TEL: 023-624-8265
FAX: 023-631-4714
Eメール: kikakukanri@jayamagata.or.jp

1月号のパズルの答えは「リッスン」でした。

あとがき 先日、熊本県産のデコポンを食べました。温暖化にともない、山形県でも柑橘系の果物が栽培され始めています。一方、リンゴなどは気候に対応した品種改良が進んでいるそうです。これから、水稲も東南アジアのように二期作されるのでしょうか。